



所属コード番号：

令和 7 年度 第 2 回和歌山県警察官 A 採用試験案内
和歌山県警察官 B

和歌山県警察本部
〒640-8588 和歌山市小松原通一丁目1番地1
TEL 073(423)0110(内線2626)
FAX 073(423)0560
メール (e8003003@pref.wakayama.lg.jp)
和歌山県人事委員会
〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1番地
TEL 073(441)3763(直通)
FAX 073(433)4085
メール (e2101001@pref.wakayama.lg.jp)



和歌山県警察
シンボルマスコット
《きしゅう君》

前年度からの変更点

- ① 警察官 A の試験区分は、最終合格者を採用予定人員より多く決定する場合があるため、最終合格者のうち、採用待機者とされた人は採用されない場合があります。
- ② 合格発表時の郵送による通知は行いません。
申込みはこちら→→



＜注意＞

電子申請により申し込むことができない場合は、警察本部まで連絡してください。
申込み方法等に関しては、5、6 ページをよくご確認ください。

- 第1次試験日時 令和 7 年 9 月 20 日 (土) 午前 9 時 20 分
試験会場は、午前 8 時 50 分に開場します。
(午前 8 時 50 分より前に来場しないでください。)
- 第1次試験場所 和歌山会場 県立和歌山東高等学校 (和歌山市森小手穂136)
田辺会場 県立田辺工業高等学校 (田辺市あけぼの51-1)
新宮会場 県立新翔高等学校 (新宮市佐野1005)
- 受付期間 令和 7 年 7 月 1 日 (火) 午前 10 時～8 月 15 日 (金) 午後 4 時まで
1 試験区分、採用予定人員、職務内容及び採用予定時期

試験区分			採用予定人員	職務内容	採用予定時期
警察官 A	男	性	9 人程度	個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持	令和 8 年 4 月以降
	女	性	3 人程度		
警察官 B	男	性	37人程度	上記警察官 A 男性又は女性の職務内容と同じ。	
	女	性	12人程度		

2 受験資格

試験区分		学歴・資格等	年齢及び性別
警察官 A	男 性	ア 学校教育法による大学(短期大学を除く。)を卒業した人又は令和 8 年 3 月末日までに卒業見込みの人	平成 5 年(1993 年) 4 月 2 日以降に生まれた男性
	女 性	イ 和歌山県人事委員会がアに該当する人と同等の資格があると認める人	平成 5 年(1993 年) 4 月 2 日以降に生まれた女性
警察官 B	男 性	上記警察官 A 男性の受験資格に該当しない人	平成 5 年(1993 年) 4 月 2 日から平成 20 年(2008 年) 4 月 1 日までに生まれた男性
	女 性	上記警察官 A 女性の受験資格に該当しない人	平成 5 年(1993 年) 4 月 2 日から平成 20 年(2008 年) 4 月 1 日までに生まれた女性

※ 次のいずれかに該当する人は受験できません。(②～④は、地方公務員法第 16 条に規定する人)

- ① 日本国籍を有しない人
- ② 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ③ 和歌山県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない人
- ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- ⑤ 民法の一部を改正する法律附則第 3 条第 3 項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者

※ 受験資格について、ご不明な点がある場合は、和歌山県警察本部警務課採用係へ問い合わせてください。

3 試験の日時、試験地及び合格発表

	日時	試験地	合格発表	
			時期	方法
第 1 次 試 験	令和 7 年 9 月 20 日 (土) 午前 9 時 20 分	和歌山市 田 辺 市 新 宮 市	令和 7 年 10 月 1 日 (水) 午後 3 時	和歌山県警察のホームページに掲載します。
第 2 次 試 験	合計 2 日 (1)令和 7 年 10 月 14 日 (火) (2)令和 7 年 10 月 15 日 (水) 又は同月 16 日 (木)のうち、 和歌山県警察本部が指定する 1 日	和歌山市	令和 7 年 11 月 4 日 (火) 午後 3 時	
第 3 次 試 験	令和 7 年 11 月 13 日 (木) 又は同月 14 日 (金)のうち、 和歌山県人事委員会 が指定する 1 日	和歌山市	令和 7 年 11 月 27 日 (木) 午後 3 時	和歌山県職員採用情報 サイトに掲載します。

※ 試験の日時及び合格発表日は、変更する場合があります。

※ 合格発表の掲載先は、和歌山県警察のホームページ (<https://www.police.pref.wakayama.lg.jp/>「採用案内」/「試験情報」) 又は和歌山県職員採用情報サイト (<https://pref-wakayama-recruit.jp/>) です。

4 試験の種目及び内容

(1) 第1次試験

試験種目	配点	内 容
基礎能力試験SCOA (択一式1時間)	500点	警察官として必要な一般的知識及び能力についての筆記試験(120問) 〈出題分野〉 文章読解能力、数的能力、論理的思考能力、一般知識、基礎英語
適性検査		職務遂行上必要な適性についての検査 ※検査結果は、第2次試験及び第3次試験における面接試験の参考資料とします。
資格加点	別記1(4ページ)に掲げる対象となる資格等を有する人又は当該対象となる資格等に合格した人の第1次試験の得点に加点します。	

※基礎能力試験の内容は、警察官Aは大学卒業程度、警察官Bは高等学校卒業程度で行います。

(2) 第2次試験

試験種目	配点	内 容
面接試験	600点	人物、能力、性格等についての個別面接
体力試験	200点	職務遂行上必要な体力についての試験(立幅跳び、腕立伏臥腕屈伸、反復横跳び、往復持久走) 別記2参照(4ページ)
論文試験 (1時間30分) 〔警察官A〕	※200点	一定のテーマによる識見、表現力、判断力等についての記述試験(1,200字程度) 〔令和6年度第2回警察官A採用試験の論文テーマは、『若者が、SNSやインターネット掲示板などから「闇バイト」に応募して、強盗や詐欺に加担する事件が相次いでいる。こうした犯罪を防止するため、警察はどのように取り組むべきか、あなたの考えを述べなさい。』でした。〕
作文試験 (1時間) 〔警察官B〕	※200点	文章による表現力、課題に対する理解力等についての記述試験(800字程度) 〔令和6年度警察官B採用試験の作文テーマは、『様々な職業の中から、あなたが「警察官」を志した理由について述べなさい。また、どのような警察官になりたいのかを述べなさい。』でした。〕
身体検査		職務遂行上必要な身体的条件を有するかどうかについての別記3(4ページ)基準による検査
身体精密検査		職務遂行上必要な健康度を有するかどうかについての別記3(4ページ)基準による検査 (胸部疾患・伝染性疾患・心臓疾患等の有無、聴力・色覚等を判定するため、レントゲン検査・血液検査・尿検査等を行います。)

※ 論作文試験の採点は、第3次試験で行います。

(3) 第3次試験

試験種目	配点	内 容
面接試験	1,200点	人物、能力、性格等についての個別面接

※ 第3次試験の配点は、第2次試験で実施する論作文試験の配点(200点)と合わせて1,400点となります。

第1次試験の合格者は第1次試験の総合得点順に決定し、第2次試験の合格者は第2次試験の総合得点順に決定します。

最終合格者の決定は、第2次試験及び第3次試験の得点を合計した総合得点順で決定します。

ただし、各試験種目(第1次試験の適性検査を除く。)には合格基準があり、一つでも基準に達しないものがある場合には、総合得点が高くても不合格となります。

また、資格加点については、基礎能力試験の合格基準を満たさない人には加点しません。

【別記 1】資格加点の対象等

	対象となる資格	加点点数
柔道及び 剣道	・3 段以上	50点
	・2 段	40点
	・初段	30点
語学 (英語)	・実用英語技能検定 1 級 ・TOEFL (iBT) 101点以上 ・TOEFL (CBT) 253点以上	50点
	・実用英語技能検定準 1 級 ・TOEFL (iBT) 76点以上101点未満 ・TOEFL (CBT) 207点以上253点未満	40点
	・実用英語技能検定 2 級 ・TOEFL (iBT) 52点以上76点未満 ・TOEFL (CBT) 150点以上207点未満	30点
	・TOEIC 900点以上 ・TOEFL (PBT) 607点以上 ・国際連合公用語英語検定試験A級以上	
	・TOEIC 700点以上900点未満 ・TOEFL (PBT) 540点以上607点未満 ・国際連合公用語英語検定試験B級	
	・TOEIC 500点以上700点未満 ・TOEFL (PBT) 470点以上540点未満 ・国際連合公用語英語検定試験C級	
情報処理	・ITストラテジスト試験 ・プロジェクトマネージャ試験 ・データベーススペシャリスト試験 ・ITサービスマネージャ試験 ・応用情報技術者試験 ・情報処理安全確保支援士試験 ・アプリケーションエンジニア試験 ・テクニカルエンジニア(ネットワーク)試験 ・テクニカルエンジニア(システム管理)試験 ・テクニカルエンジニア(情報セキュリティ)試験 ・上級システムアドミニストレータ試験	50点
	・システムアーキテクト試験 ・ネットワークスペシャリスト試験 ・エンベデッドシステムスペシャリスト試験 ・システム監査技術者試験 ・情報セキュリティスペシャリスト試験 ・システムアナリスト試験 ・ソフトウェア開発技術者試験 ・テクニカルエンジニア(データベース)試験 ・テクニカルエンジニア(エンベデッドシステム)試験 ・情報セキュリティアドミニストレータ試験	
	・基本情報技術者試験	40点
	・ITパスポート試験	30点
	・日商簿記検定 1 級	50点
	・日商簿記検定 2 級	30点
財務	・日商簿記検定 1 級	50点
	・日商簿記検定 2 級	30点

※ 柔道の段位については公益財団法人講道館から、剣道の段位については公益財団法人全日本剣道連盟（令和 2 年 9 月 15 日までの間においては一般財団法人全日本剣道連盟）から授与されたものに限り、情報処理については平成13年度以降に実施されたものに限りです。

【別記 2】体力試験の実施回数等の目安

	立ち幅跳び (2 回実施)	腕立伏臥腕屈伸 (おおむね 2 秒に 1 回)	反復横跳び (20秒間)	往復持久走 (20m間隔を合図音に合わせて走る)
男性	195cm	20回	36回	32回
女性	143cm	11回	32回	19回

※ 合格基準ではありません。体力試験の基準点は、各種目の合計得点で判定します。

【別記 3】身体検査及び身体精密検査の基準

検 査 項 目	合格基準
視 力	裸眼視力が両眼とも0.6以上又は矯正視力が両眼とも1.0以上であること
色 覚	職務遂行に支障がないこと
そ の 他 (胸部疾患、伝染性疾患、心臓疾患等の有無及び聴力等)	職務遂行に支障がないこと

※ 上記検査項目のうち、視力については合格基準を下回る場合に、色覚及びその他については、いずれか一つでも職務遂行に支障があると認められる場合には不合格となります。なお、別記 3 基準について不明な点がある場合は、和歌山県警察本部警務課採用係へ問い合わせてください。

5 申込手続及び注意事項

電子申請サービスにより申し込んでください。（ダウンロードしたファイルを印刷する必要がありますのでプリンターが必要です。）和歌山県警察のホームページの「採用案内」欄にある「試験情報」を選択し、「令和7年度第2回和歌山県警察官A、警察官B採用試験」の電子申請サービスを選択して画面上の指示に従って申し込んでください。

受付期間	令和7年7月1日（火）午前10時～令和7年8月15日（金）午後4時まで ※受付期間中に正常に受信したものに限り受け付けます。 ※申込者側の機器の停止や通信障害などによるトラブルについては、一切責任を負いかねますので、余裕を持って申込手続を行ってください。
------	--

電子申請による申込み手順

事前準備	申込手続を行うため、インターネットにアクセスできるパソコン、スマートフォン等を準備してください。 受験票発行や試験結果の情報提供などの通知はメールで行います。特にスマートフォンでキャリアメールを使用する場合は、迷惑メールの排除機能（メールフィルター等）が設定されていると、メールが届かない場合があります。事前に設定を解除するか、他のメールアプリ等を利用してください。
	顔写真の準備 申請時に顔写真の添付が必要となりますので、6カ月以内に撮影した申請者本人の顔写真（脱帽、正面向、無背景、縦横比おおむね4：3）の画像ファイルを用意してください。画像ファイルは（png、jpg、jpeg）形式で10メガバイトまでとしてください。
	資格加点証明書の写真の準備（資格加点を申請する方のみ） 資格加点を申請する資格等の証明書を撮影した画像ファイルを用意してください。 画像ファイルは（png、jpg、jpeg）形式で10メガバイトまでとしてください。 また、証明書等の内容が判読できるよう、鮮明な写真を撮影してください。
申請手順	1 アカウント登録 県警ホームページ「採用案内」→「試験情報」→「令和7年度第2回和歌山県警察官A、警察官B採用試験申込」又は、試験案内に記載のコードの読み込みから「電子申請サービス」にアクセスしてください。 まずは画面の指示に従ってアカウント登録をしてください。
	2 申請の開始 アカウント登録が完了すれば、「アカウント登録完了のお知らせ」がメールが届きますので、メール本文のURLからマイページにログインし、申請を開始してください。
	3 申請情報の入力 画面表示に従って、申請内容を入力してください。 ページ最下部に一時保存ボタンがあるので、適宜使用してください。 顔写真、資格加点証明書(申請する方のみ)を添付する項目があるので、端末から前記画像ファイルを添付してください。
	4 申請内容の確認 申請の入力が完了すれば、最下段の「確認画面へ進む」のボタンを押してください。 入力内容が表示されますので、誤りがなければ確認してください。 誤りがある場合は「1つ前の画面に戻る」のボタンを押して誤りを訂正してください。 誤りがなければ「送信」ボタンを押してください。
	5 申請の完了 正常に受理されれば「送信完了」のメールがシステムから自動送信されますので、このメールが届けば申請は完了です。 「送信完了」のメールが届かない場合は正常に受理されていない可能性があるため、警務課採用係まで連絡してください。
申請完了後	申請後、警務課採用係で申請内容の審査を行い、訂正の必要がある場合などにメールにて通知することがありますので、そのような通知メールが届いた場合には御対応願います。 審査が完了すれば、「審査完了」のお知らせをメール送信します。 受付期間の終了後、下記要領にて受験票をメール送信します。
受験票の交付	各受験者あてに「申請に対する電子文書発行のお知らせ」のメールが届きますので、メール本文に記載のURLから電子申請サービスにアクセス（メールアドレス又はID、パスワードの入力）してください。 ページ下部の「電子文書」欄からPDFファイルをダウンロードしてください。 ダウンロードした受験票のPDFデータをA4サイズの用紙に印刷してください。 ※ 印刷方法は使用する端末により異なりますので、お問い合わせいただいても警務課採用係ではわかりかねますので、予め御了承願います。 受験票が届かない、ダウンロードできないなど不具合があれば、警務課採用係まで連絡してください。

注 意 事 項	※申請時に設定したメールアドレスやID、パスワードは受験票発行及び試験結果の情報提供に必要ですので、大切に保管してください。 ※受験票の発行が完了すれば、8月25日（月）までにメールで通知します。 ※受験票は、A4サイズの紙に印刷し、試験会場に持参してください。 ※電子申請サービスにより申し込むことができない場合は、必ず8月6日（水）までに和歌山県警察本部警務課採用係まで連絡してください。 〔資格加点について〕 申請時に添付した資格証明書等の原本を第1次試験会場に持参し、係員に提示してください。 加点条件（申請時の画像ファイル添付、試験会場での原本提示）を満たさない場合には加点しません。画像が不鮮明な場合は再提出を求めることがあります。 加点対象資格等が複数ある場合でも、最も点数が高い1資格のみの加点となります。
------------------	--

6 受験の際の注意事項

- 試験時間中、スマートフォン、携帯電話、PHS、スマートウォッチ等の通信機器の電源はお切りいただき一切の使用を禁止します。
- 第1次試験の終了予定時刻は、午後0時頃を予定しています。
- 試験の延期等の確認方法**
台風・大雨・地震などの非常時は、試験日程等を変更することがあります。
その場合は、試験当日の午前7時までに変更の有無を決定します。決定した内容については、和歌山県警察のホームページの「新着情報」欄（<https://www.police.pref.wakayama.lg.jp>）及び「採用案内」欄にある「試験情報」（<https://www.police.pref.wakayama.lg.jp/recruit/shiken/index.html>）に掲載する予定です。
※ 試験会場及び付近には駐車場がありません。
迷惑駐車を発見した時は受験できない場合があります。
会場周辺での渋滞や事故につながりますので、自家用車での送迎は控えてください。

7 合格から採用まで

- この試験の最終合格者は、それぞれの試験区分ごとに作成する和歌山県人事委員会の採用候補者名簿に登載され、警察本部長からの請求により人事委員会が提示し、その中から採用者が決定されます。
なお、最終合格者数は最終合格発表後の辞退等を考慮して警察官Aの試験区分のみ採用予定人員よりも多く決定する場合があるため、最終合格者のうち採用待機者とされた人は採用されない場合があります。
また、警察官に必要な適格性を欠くことが明らかとなったときにおいても、採用されない場合があります。（採用候補者名簿の有効期間は、当該名簿が確定した日から原則1年間です。）
警察官Aの試験区分で受験した人のうち、大学卒業見込みで受験した人は、令和8年3月末日までに卒業できない場合、採用資格を失います。
なお、採用時期は、卒業見込みの人については令和8年4月以降の予定です。
- 採用者は、和歌山県巡査に任命され、警察官A区分は6カ月間、警察官B区分は10カ月間警察学校に入校（全寮制）し、卒業後、県内の各警察署に配属されます。

8 給与等

- 給 与
採用時の給料等の月額はおおむね以下のとおり（令和7年4月1日現在）です。ただし、民間企業等の職歴、警察官Aで採用された人は大学卒業を超える学歴、警察官Bで採用された人は高等学校卒業を超える学歴その他の経歴に応じて次の表の給料等の月額より多い額となります。

試験区分	給料等の月額（地域手当を含む。）
警察官A（大学卒）	264,390円 ※1
警察官B（高校卒程度）	232,260円 ※2

※1：大学卒業の学歴を有する人で、和歌山市を勤務地とする場合の額

※2：高等学校卒業程度の学歴を有する人で、和歌山市を勤務地とする場合の額

このほか、警察職員の給与に関する条例等の定めに従い、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。

- 住 宅

警察学校入校期間中は全寮制です。また、各警察署には職員住宅があります。

9 昇任

所定の年限を勤務すると、昇任試験に合格することにより昇任することができます。

10 試験問題の例題

試験問題の例題については、和歌山県職員採用情報サイト（<https://pref-wakayama-recruit.jp>）

p/)に掲載しています。

11 試験結果の情報提供

この試験の結果について、「和歌山県電子申請サービス」により、以下のとおり情報提供を受けることができます。

受験票発行の手続きと同様に、「申請に対する電子文書発行のお知らせ」のメールに記載された方法に従って、試験結果をダウンロードしてください。

ご不明な点につきましては、第1次試験及び第2次試験の試験結果については和歌山県警察本部警務課採用係に、第3次試験の試験結果については、和歌山県人事委員会事務局にお問い合わせください。

試験の種類	対象者	内容	情報提供の実施機関	期間
第1次試験	第1次試験 不 合 格 者	- 試験種目別の得点 - 合格基準に達していない試験種目 - 第1次試験の総合得点及び総合順位	和 歌 山 県 警 察 本 部	合格発表の日の翌日 (土・日・祝日を除く。) 午後3時から1か月間
第2次試験	第2次試験 不 合 格 者	- 試験種目別の得点 - 合格基準に達していない試験種目 - 第1次試験の総合得点及び総合順位 - 第2次試験の総合得点及び総合順位		
第3次試験	第3次試験 受 験 者	- 試験種目別の得点 - 合格基準に達していない試験種目 - 第1次試験の総合得点及び総合順位 - 第2次試験の総合得点及び総合順位 - 第2次試験及び第3次試験を合わせた総合得点 及び総合順位	和 歌 山 県 人 事 委 員 会 事 務 局	

(参考) 令和6年度第2回警察官A、警察官B採用試験結果

試験区分	受験者数	合格者数	競争倍率
警察官A男性	42人	5人	8.4倍
警察官A女性	10人	3人	3.3倍
合 計	52人	8人	6.5倍
警察官B男性	128人	26人	4.9倍
警察官B女性	44人	13人	3.4倍
合 計	172人	39人	4.4倍